

スマートリハ室

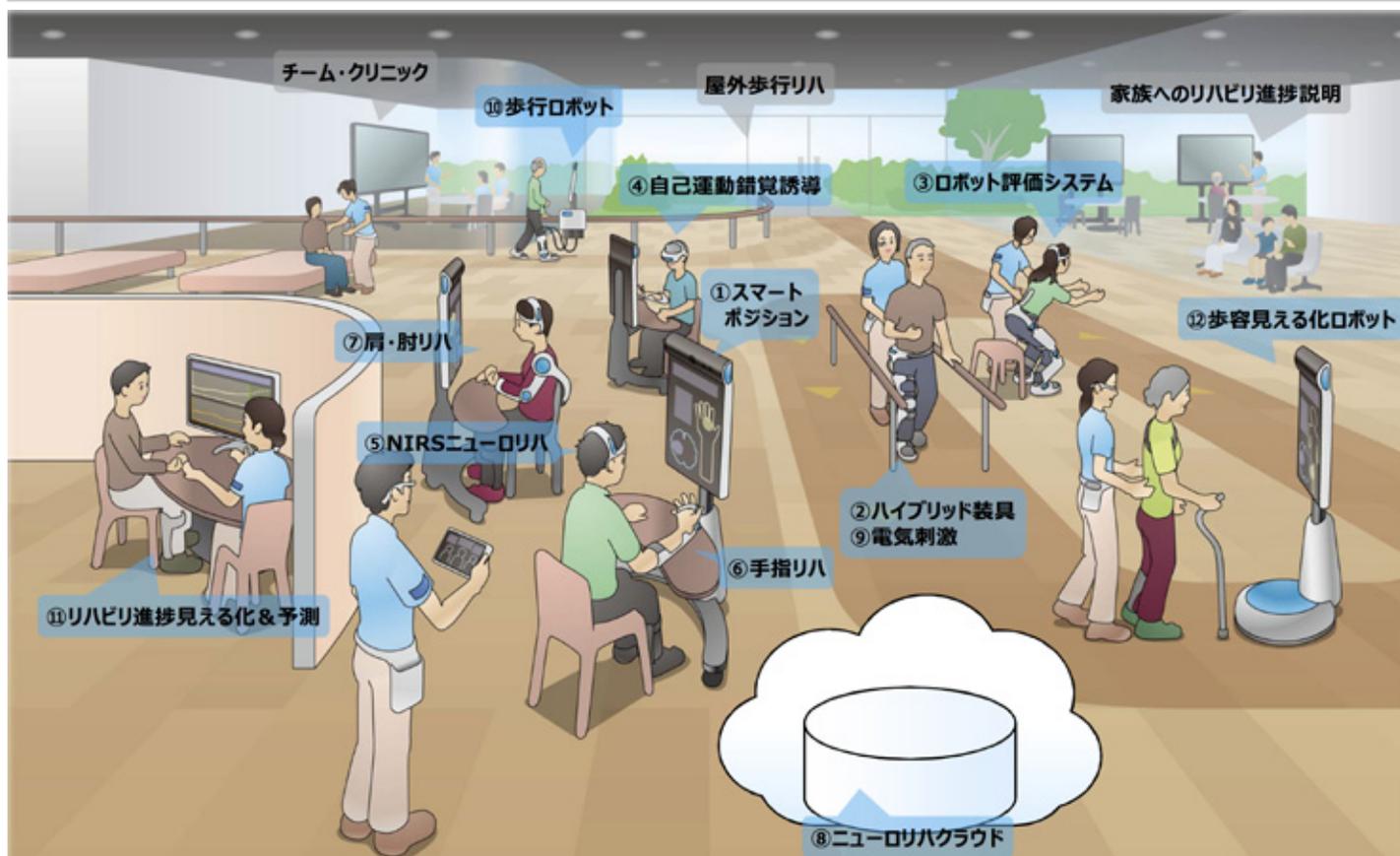
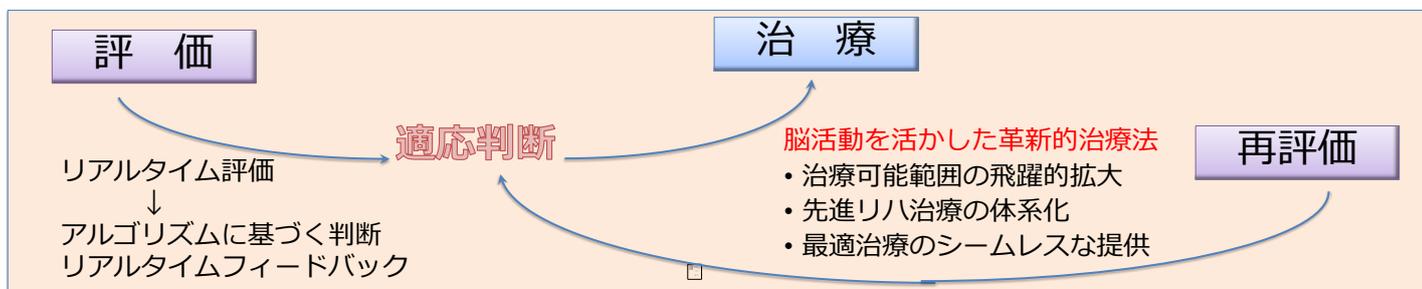
Smart Rehab Room

AMED

- ・脳科学研究戦略推進プログラム
- ・未来医療を実現する医療機器・システムの開発
- ・医療機器開発推進研究事業



慶應義塾を中核として、6大学、2研究機関、4リハ病院、7企業が連携して事業を推進中。



- ◇ 高度にシステム化された先端的リハ室
- ◇ リハ室内で発生するすべてのデータが収集・統合・活用
- ◇ リハの最適化・効率化・高度化
- ◇ リハ施設としての差別化
- ◇ 研究開発・人材育成の場

神経科学の成果をリハビリテーション臨床の現場へ



Panasonic (慶應大)

手指BMI

Panasonic (慶應大)

ARI



上肢複合BMI



NIHON KOHDEN
上肢到達運動評価システム

評価



ロボット評価システム

Pacific Supply
ハイブリッド装具システム

ニューロリハクラウドDB



NIRS-EEG BMI

上肢



自己運動錯覚誘導

Inter Reha
原田電子工業 (札幌医大)



NIRSニューロフィードバック

SHIMADZU (慶應大、阪大、森ノ宮)



Pacific Supply (慶應大、東海大)

下肢



Hybrid電気刺激



足関節制御歩行ロボット

開発中の革新的リハビリテーション医療機器

適応判断アルゴリズム (暫定版)

